



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



2024年8月9日

上場会社名 リスクモンスター株式会社
コード番号 3768 URL <https://www.riskmonster.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長 (氏名) 吉田 麻紀
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6214-0331

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	868	1.0	13	73.3	20	60.3	2	88.6
2024年3月期第1四半期	877	2.3	51	60.6	52	59.3	24	70.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 73百万円 (60.8%) 2024年3月期第1四半期 187百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	0.39	0.39
2024年3月期第1四半期	3.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	6,812	5,986	86.7	802.38
2024年3月期	6,786	6,022	87.6	808.06

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,903百万円 2024年3月期 5,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		15.00	15.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,850	5.0	380	26.2	370	27.3	180	11.8	24.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,636,922 株	2024年3月期	7,636,922 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	279,268 株	2024年3月期	279,268 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	7,357,654 株	2024年3月期1Q	7,476,442 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 7「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	10
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(セグメント情報等の注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	13
3. 補足情報	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の回復や国内経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復を続けているものの、急激な円安、物価の上昇や人手不足、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化等により、先行きは依然として不透明な状況で推移しており、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、事業を取り巻く厳しい環境を踏まえ2021年度にスタートした長期ビジョン「RismonG-30」、その達成に向けたマイルストーンである「第8次中期経営計画（2024～2025年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・「リスクモンスター財務診断シート」申込受付開始（4月）
- ・J-MOTTOのスケジュールが「Zoom」との予定連携機能を提供開始（4月）
- ・「J-MOTTOサービス」IT導入補助金2024に認定（4月）
- ・取締役等に対して株価コミットメント型募集新株予約権（有償ストック・オプション）、従業員に対して新株予約権（無償ストック・オプション）の発行決議（5月）
- ・与信判断ツールである「e-与信ナビ」に「商業登記PDF」の機能や情報などを追加し、提供データを拡充させたうえで、新価格体系によるサービス提供を開始（6月）
- ・「決算書分析システム」がIT導入補助金2024認定（6月）
- ・「リスモン・グリーンプロジェクト」植樹2,000本に到達（6月）
- ・J-MOTTOが気象庁の緊急地震速報情報と連携した「安否確認メール自動配信」機能提供開始（6月）
- ・中国において「中国日系企業攻めモン」提供開始（6月）
- ・13期連続の増配となる1株当たり15円の配当を実施（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
 - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果（4月）
 - 「就職したい企業・業種ランキング」調査結果（5月）
 - 「中国半導体事業 2024年業界速報」（5月）
 - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン業界レポート
 - 「広告業」（4月）
 - 「繊維・衣服等卸売業」（4月）
 - 「洗濯・理容・美容・浴場業」（5月）
 - 「宿泊業」（5月）
 - 「飲食料品卸売業」（6月）
 - 「廃棄物処理業」（6月）

<連結業績について>

当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		前年 同期比 (%)
	売上高 (千円)	対売上比 (%)	売上高 (千円)	対売上比 (%)	
売上高 (千円)	877,517	100.0	868,886	100.0	99.0
営業利益 (千円)	51,678	5.9	13,772	1.6	26.7
経常利益 (千円)	52,417	6.0	20,811	2.4	39.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	24,911	2.8	2,840	0.3	11.4

	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計 (注)	13,864	14,097	233

(注) 会員数は登録されているID数

なお、上記においては当社グループの各サービスに重複登録している会員が一部おります。

（売上高）

連結の売上高は、ほぼ前年同期並みの868,886千円（前年同期比99.0%）となりました。

（利益）

主に与信管理サービス事業のサービスシステム及び独自データベース増強を継続し、それに係る原価が増加していることから、営業利益は13,772千円（前年同期比26.7%）、経常利益は20,811千円（前年同期比39.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,840千円（前年同期比11.4%）となりました。

（会員数合計）

会員数は14,097会員と増加しました。

<セグメント別の業績について>

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

当社グループのセグメントを、1. 法人会員向けビジネスと2. その他ビジネスに分類した場合の業績は、以下のとおりであります。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア) 与信管理サービス事業、イ) ビジネスポータルサイト事業及び ウ) 教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
法人会員向けビジネス売上高合計（千円）	673,847	657,151	97.5
法人会員向けビジネス利益合計（千円）	117,980	85,595	72.6

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
法人会員向けビジネス会員数合計	13,420	13,618	198

法人会員向けビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

ア) 与信管理サービス事業について

与信管理サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス（千円）	392,479	380,605	97.0
コンサルティングサービス（千円）	74,765	71,407	95.5
売上高合計（千円）	467,245	452,013	96.7
セグメント利益（千円）	50,651	23,861	47.1

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス（注）	7,290	7,621	331

（注） サービス相互提携を行う会員を含む

当第1四半期連結累計期間の与信管理サービス事業の売上高の合計は452,013千円（前年同期比96.7%）、セグメント利益は23,861千円（前年同期比47.1%）となりました。

会員数は増加し、また、反社チェックヒートマップの利用が伸びているものの、取引先の一括動態管理サービスであるe-管理ファイルの減少等により減収となりました。

セグメント利益は、売上高が減少したこと、サービスシステム増強及び独自データベースの充実を図るため企業情報取得の強化を継続しており、それに係る原価が増加していることから前年同期を下回りました。

イ) ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）について

ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス（千円）	142,296	140,315	98.6
その他（千円）	8,876	8,485	95.6
売上高合計（千円）	151,173	148,801	98.4
セグメント利益（千円）	57,781	52,680	91.2

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト （グループウェアサービス等）（注）	3,102 (146,535)	3,054 (145,842)	△48 (△693)

（注）（ ）は外数でユーザー数

当第1四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）の売上高の合計は148,801千円（前年同期比98.4%）、セグメント利益は52,680千円（前年同期比91.2%）となりました。

ユーザー数の減少に伴い利用料が減少したこと等から、売上高は前年同期を下回りました。

セグメント利益につきましては、サービス増強費用の増加及び売上高の減少のため、前年同期を下回りました。

ウ) 教育関連事業について

教育関連の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
教育関連売上高合計（千円）	55,429	56,336	101.6
セグメント利益（千円）	9,547	9,054	94.8

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
教育関連	3,028	2,943	△85

当第1四半期連結累計期間の教育関連事業の売上高は56,336千円（前年同期比101.6%）、セグメント利益は9,054千円（前年同期比94.8%）と、売上高、セグメント利益ともに前年同期並みとなりました。

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、エ) BPOサービス事業及び オ) その他サービスであります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、479会員となりました。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高合計（千円）	311,009	308,895	99.3
その他ビジネス損益合計（千円）（△は損失）	711	△9,109	—

その他ビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

エ) BPOサービス事業について

BPOサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
BPOサービス売上高合計（千円）	232,300	229,883	99.0
セグメント損益（千円）（△は損失）	1,736	△3,783	—

当第1四半期連結累計期間のBPOサービス事業の売上高は229,883千円（前年同期比99.0%）、セグメント損失は3,783千円（前年同期はセグメント利益1,736千円）となりました。

前期は大型のスポット案件があったことや、既存案件の処理量が減少したため、セグメント損失となりました。

オ) その他サービスについて

その他サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計（千円）	78,709	79,011	100.4
セグメント損失（千円）	△1,024	△5,326	—

当第1四半期連結累計期間のその他サービスの売上高は79,011千円（前年同期比100.4%）、セグメント損失は5,326千円（前年同期はセグメント損失1,024千円）となりました。

グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）は、グループのコスト削減を担うオフショア開発が微増となったものの、売上高は前年並みとなりました。

セグメント損益につきましては、円安の影響も受け、サービス提供拡充のための原価等が増加したこと、人員増による販管費が増加したこと等により損失となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

		前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額
	流動資産（千円）	2,295,893	2,100,153	△195,739
	固定資産（千円）	4,490,111	4,712,239	222,127
資産合計（千円）		6,786,005	6,812,393	26,388
	流動負債（千円）	433,092	481,609	48,517
	固定負債（千円）	330,600	344,583	13,983
負債合計（千円）		763,693	826,193	62,500
純資産（千円）		6,022,311	5,986,200	△36,111
負債純資産合計（千円）		6,786,005	6,812,393	26,388

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ195,739千円減少し、2,100,153千円となりました。これは主に、無形固定資産及び投資有価証券の取得、税金や配当金の支払い等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ222,127千円増加し、4,712,239千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得及び時価評価等によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ26,388千円増加し、6,812,393千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ48,517千円増加し481,609千円、固定負債は13,983千円増加し344,583千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ62,500千円増加し、826,193千円となりました。

純資産は、剰余金の配当及びその他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末と比べ36,111千円減少し、5,986,200千円となりました。また、自己資本比率は86.7%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に対する進捗状況といたしましては、主に与信管理サービス事業のサービスシステム及び独自データベース増強を継続し、それに係る原価が増加していることから、第1四半期の利益としては低調に推移いたしました。

与信管理サービス事業は、独自データベースの活用や新たなサービス開発において自由度が高まり、積極的な価格戦略など新たな挑戦ができる環境となりました。6月より、与信判断ツールである「e-与信ナビ」を新価格体系で提供を開始、順次「商業登記PDF」の機能や情報などを追加し、提供データを拡充させて提供しております。料金改定後のe-与信ナビの利用状況につきましては、予定どおり推移しております。会員数は順調に増加していることから、さらなる会員数の増加やサービスの浸透度を深め、利用促進に力を入れてまいります。また、サービスと独自データベースの拡充・増強も継続してまいります。

ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）につきましては、当第1四半期においてZoomとの連携を実施いたしました。今後も引き続き、ビジネスツールとの連携を進め、会員の利便性と利用促進を推進し、会員数と利用料の増加につなげてまいります。

教育関連事業につきましては、引き続きコンテンツの充実化を図り、お客様の社員教育やリスクリングのツールとして貢献し、会員数の増加と利用を促進してまいります。

BPOサービス事業につきましては、外注先管理の強化、採算管理の徹底、AIを活用した業務効率化を図るとともに、医療関連ビジネスのBPO支援や、引き続き独自データベースサービスの増強、メンテナンス等グループのコスト削減に貢献してまいります。

これらを踏まえ、通期の業績見通しといたしましては、売上高3,850百万円（前連結会計年度比105.0%）、営業利益380百万円（前連結会計年度比126.2%）、経常利益370百万円（前連結会計年度比127.3%）、親会社株主に帰属する当期純利益180百万円（前連結会計年度比111.8%）と予想を据え置いておりますが、業績予想の達成が見込めず、修正を行う必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2025年3月期予想	3,850	380	370	180
2024年3月期実績	3,666	300	290	160
前連結会計年度比（%）	105.0	126.2	127.3	111.8

なお、当社は、当社会員には当社独自データベースによるサービス・情報を提供しており、株式会社東京商工リサーチが当社を被告として東京地方裁判所に訴訟を提起している件につきましては、当社は同社の請求は認められないと考えております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,722,763	1,542,873
受取手形、売掛金及び契約資産	464,508	445,363
原材料及び貯蔵品	10,319	10,254
その他	110,030	113,464
貸倒引当金	△11,727	△11,802
流動資産合計	2,295,893	2,100,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	584,552	584,625
減価償却累計額	△198,492	△202,921
建物及び構築物（純額）	386,060	381,704
工具、器具及び備品	371,686	373,422
減価償却累計額	△313,825	△319,506
工具、器具及び備品（純額）	57,861	53,915
土地	568,352	568,352
リース資産	21,579	21,579
減価償却累計額	△6,541	△7,581
リース資産（純額）	15,038	13,998
有形固定資産合計	1,027,312	1,017,971
無形固定資産		
のれん	72,586	70,130
ソフトウェア	1,231,239	1,246,801
コンテンツ資産	725,324	744,489
その他	65,127	79,869
無形固定資産合計	2,094,277	2,141,291
投資その他の資産		
投資有価証券	1,247,728	1,440,984
その他	121,268	112,395
貸倒引当金	△475	△402
投資その他の資産合計	1,368,522	1,552,976
固定資産合計	4,490,111	4,712,239
資産合計	6,786,005	6,812,393

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	204,936	234,073
1年内返済予定の長期借入金	35,160	27,620
未払法人税等	51,344	20,685
賞与引当金	3,668	1,790
その他	137,983	197,440
流動負債合計	433,092	481,609
固定負債		
退職給付に係る負債	37,069	30,222
その他の引当金	18,045	18,230
その他	275,485	296,130
固定負債合計	330,600	344,583
負債合計	763,693	826,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,188,168	1,188,168
資本剰余金	819,841	819,841
利益剰余金	3,356,658	3,249,134
自己株式	△155,710	△155,710
株主資本合計	5,208,958	5,101,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	711,928	775,829
為替換算調整勘定	24,556	26,400
その他の包括利益累計額合計	736,485	802,229
新株予約権	286	903
非支配株主持分	76,582	81,632
純資産合計	6,022,311	5,986,200
負債純資産合計	6,786,005	6,812,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	877,517	868,886
売上原価	448,822	485,409
売上総利益	428,694	383,476
販売費及び一般管理費	377,016	369,704
営業利益	51,678	13,772
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	9,438	11,020
投資事業組合運用益	—	4,048
その他	783	716
営業外収益合計	10,244	15,808
営業外費用		
支払利息	326	233
投資事業組合運用損	3,935	—
為替差損	1,399	1,593
コミットメントフィー	698	698
支払手数料	1,640	6,237
その他	1,505	7
営業外費用合計	9,506	8,769
経常利益	52,417	20,811
特別損失		
固定資産除却損	166	—
特別損失合計	166	—
税金等調整前四半期純利益	52,250	20,811
法人税、住民税及び事業税	18,564	18,106
法人税等調整額	7,123	△4,299
法人税等合計	25,687	13,807
四半期純利益	26,562	7,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,651	4,163
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,911	2,840

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
四半期純利益	26,562	7,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159,343	64,205
為替換算調整勘定	2,019	2,425
その他の包括利益合計	161,363	66,630
四半期包括利益	187,925	73,635
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,037	68,585
非支配株主に係る四半期包括利益	1,888	5,050

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			BPO サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイ ト（グルー プウェアサ ービス等）	教育関連						
売上高									
ASP・クラウド サービス	391,454	141,363	—	—	532,818	—	532,818	—	532,818
コンサルティング サービス	74,455	—	—	—	74,455	—	74,455	—	74,455
その他	—	8,816	53,968	184,760	247,545	22,698	270,243	—	270,243
顧客との契約から生じ る収益	465,910	150,180	53,968	184,760	854,819	22,698	877,517	—	877,517
外部顧客への売上高	465,910	150,180	53,968	184,760	854,819	22,698	877,517	—	877,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,334	992	1,460	47,540	51,328	56,011	107,339	△107,339	—
計	467,245	151,173	55,429	232,300	906,147	78,709	984,857	△107,339	877,517
セグメント利益又は損失 (△)	50,651	57,781	9,547	1,736	119,717	△1,024	118,692	△67,014	51,678

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			BPO サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイ ト（グルー プウェアサ ービス等）	教育関連						
売上高									
ASP・クラウド サービス	380,274	139,737	—	—	520,012	—	520,012	—	520,012
コンサルティング サービス	71,094	—	—	—	71,094	—	71,094	—	71,094
その他	—	8,125	54,875	194,435	257,435	20,343	277,779	—	277,779
顧客との契約から生じ る収益	451,369	147,863	54,875	194,435	848,543	20,343	868,886	—	868,886
外部顧客への売上高	451,369	147,863	54,875	194,435	848,543	20,343	868,886	—	868,886
セグメント間の内部 売上高又は振替高	644	938	1,460	35,448	38,491	58,668	97,159	△97,159	—
計	452,013	148,801	56,336	229,883	887,034	79,011	966,046	△97,159	868,886
セグメント利益又は損失 (△)	23,861	52,680	9,054	△3,783	81,812	△5,326	76,486	△62,714	13,772

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	149,517千円	181,567千円
のれんの償却額	1,378	2,455

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	179,344	244,339
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△227,447	△407,040
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△116,439	△116,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,594	△928
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△162,947	△279,890
現金及び現金同等物の期首残高	1,903,415	1,722,763
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,740,467	1,442,873

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 52,250 減価償却費 149,517 売上債権の減少額 16,628 未払金の増加額 53,322 法人税等の支払額 △109,238 ※2 無形固定資産の取得による支出 △220,270 ※3 配当金の支払額 △107,283	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 20,811 減価償却費 181,567 売上債権の減少額 19,319 未払金の増加額 19,064 法人税等の支払額 △42,093 ※2 無形固定資産の取得による支出 △209,897 投資有価証券の取得による支出 △99,804 定期預金の預入による支出 △100,000 ※3 配当金の支払額 △107,857